

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

食道癌におけるリンパ節郭清効果の検討

1. 研究の対象

2003年4月1日 から 2021年12月31日 までの間に、当院の消化器外科で食道癌の根治手術を受けられた方

2. 研究実施期間

機関の長の許可日 から 2024年12月1日 まで

3. 研究目的・方法

目的：下記の試料・診療情報等を利用し、食道癌手術のリンパ節郭清の範囲について解明することを目的とした研究を実施するため、当院において食道癌根治手術の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとにリンパ節転移のデータを選び、リンパ節郭清効果に関する分析を行います。

方法：この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

・情報：年齢、性別、手術日、補助化学療法の有無、補助放射線療法の有無、手術術式、生存予後、主病巣の病理診断結果、郭清した各所属リンパ節についての病理診断結果(対象となる所属リンパ節は、①頸部の浅在性リンパ節・No. 100、②頸部食道傍リンパ節・No. 101、③鎖骨上リンパ節・No. 104、④胸部上部食道傍リンパ節・No. 105、⑤胸部気管リンパ節・No. 106、⑦気管分岐部リンパ節・No. 107、⑧胸部中部食道傍リンパ節・No. 108、⑨主気管支下リンパ節・No. 109、⑩胸部下部食道傍リンパ節・No. 110、⑪横隔上リンパ節・No. 111、⑫後縦隔リンパ節・No. 112、⑬右噴門リンパ節・No. 1、⑭左噴門リンパ節・No. 2、⑮小湾リンパ節・No. 3、⑯左胃動脈幹リンパ節・No. 7、⑰総肝動脈幹前上部リンパ節・No. 8a、⑱腹腔動脈周囲リンパ節・No. 9、⑲脾動脈幹近位リンパ節・No. 11p、⑳腹部大動脈周囲リンパ節・No. 16)です。

・試料：該当なし

5. 情報の提供先・提供方法

上記の診療情報等は当施設のみで管理し、他施設に情報を提供する予定はありません。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 (電話：代表 0463-93-1121 内線：2290)

研究責任者 消化器外科 數野 暁人

問い合わせ担当者 消化器外科 數野 暁人